

# 地域長だより

第33号  
平成16年7月16日  
埼玉県税理士協同組合

## 目次

6月5日(土)～10(木)	海外研修旅行	2
6月21日(月)	第1回 常務理事会	2
	購買個別協議会	2
6月24日(木)	第1回 正副理事長会	3
	第2回 常務理事会	3
6月25日(金)	監査	6
7月2日(金)	理事会	7
7月13日(火)	積水ハウス工場見学	8
	大同生命『総合事業保障プラン』実績表	10

## 会議予定 & お知らせ

7月20日(火)	第2回 正副理事長会	事務局	埼玉税協
7月27日(火)	第4回 常務理事会	清水園	埼玉税協
	第38期 総代会	清水園	埼玉税協
8月2日(月)	東ブロック業推協議会	銀座アスター	地域
8月10日(火)	経理担当勉強会	パレスホテル	埼玉税協
	常務理事会・地域長会(予定)		埼玉税協
9月2日(木)	北ブロック業推協議会	ホテルサンルート	地域
8月19日(木)	西ブロック業推協議会	東武ホテル	地域

### - 海外研修旅行 -

日 時 平成 16 年 6 月 5 日（土）～6 月 10 日（木）

場 所 オーストラリア、エアーズロックとケアンズ 6 日間

ここ数年、様々な世界情勢の影響で、延期となっていた協同組合企画の海外研修旅行が実施され、大自然の世界遺産ということで、16 名参加で実施しました。

主な観光は次のとおり。

6 月 6 日（日）世界遺産マウントオルガ  
散策とエアーズロック（世界最大級の一枚岩）とサンセットツアー

6 月 8 日（火）キュランダと高原列車の  
一日観光

6 月 9 日（水）世界遺産グレートバリア  
リーフに浮かぶグリーン島一日ツアー



参加者、内藤仁士様より次の一句が届きました。

『紅と燃ゆ エアーズロック 共に觀し 花と咲きたる 埼税協の友』

### - 第 1 回常務理事会 -

日 時 平成 16 年 6 月 21 日（月）午後 2 時～3 時 10 分

場 所 清水園

議 題

(1) グループ保障制度について日本生命からのお願い

日本生命から総合グループ保障制度加入の促進のお願いと組合員に対する紹介状をいただきたい旨の要請あり、紹介状用紙が配られた。

(2) 日税グループからのお願い

税理士会館建設に伴い、日税グループは従来から県連、埼税協と同じビル内で経営してきたことに鑑み、会館完成のあかつきには入居させていただきたい旨の要望があった。

(3) 購買個別協議会の運営について

柿沼購買担当常務理事より B グループ・E グループの提携企業の参加による意見交換を本日行うので、積極的な発言をお願いしたいとの要望があった。

### - 第 2 回 購買担当者会議 -

日 時 平成 16 年 6 月 21 日（月）

場 所 清水園

出席者 吉田理事長、半田、赤塚、福島副理事長、長谷部専務、山口、吉田、戸口、柿沼、大井、池田、佐久間、吉岡常務理事、佐藤、柳澤、小河、寺門、蟹和、黒澤地域長、赤塚購買担当

#### 協議事項

(1) 前回 11 月 20 日の協議会の結果とりまとめ報告

(2) 現在までの売上実績及び販売促進について

各社からより次のとおり発表があった。

- ・りそな決済サービス

ダイレクトメールの影響もあり件数も増えている。

新規で契約がとれてきている。ただ地域ではらつきがある。

県北がまだ開拓の余地があると思われる。

- ・サンペックス

目標は支部 8 件、新規 2 件。(実績)

取引企業で税務上困っているところがあれば紹介したい。

- ・大和ハウス工業

実績 住宅 2 件 集合住宅 1 件。

ユニクロ 6 割 LOC システムを利用して全国展開。

大和ハウスの紹介シートを利用して税理士から紹介を受けたい。

埼玉を 4 地域に分けて活動しているので担当者との協議会を開催したい。

工場見学、県内の住宅地野見学を実施し多くの税理士に知って欲しい。

- ・ミサワリゾート日本ゴルフ会

税理士本人の売買が多かったが相続の評価が若干でてきている。

ダイレクトメールを出して欲しい? 出したい。

確定申告がらみ買い換えキャンペーンを実施していきたい。

- ・オリックス

銀行のやらない融資をやりたい。

従来どおり、DM、例会を実施。地道な活動を継続。

埼税協提携企業との協同事業もやっていきたい。

- ・国土工営

継続案件はほぼ見とおしがついた 2 年目の課題として昨年の売上倍増したい。

2 年目は非常に意識して継続案件、新規事業の立ち上げ、信頼回復をメインに推進していきたい。

- ・JIOS

何件か紹介をいただいたが、成約には至っていない。

昨年12月にDMを打ったが税理士が忙しいためあまり反応はない。

今回はエリアを限定してピンポイントに活動をしていきたい。

税理士向けISOの研修会を開催したい。(90分程度)

税理士事務所でISOを取得したいところがあれば説明に伺います。

- ・センチュリーオートリース

ローン 1台、リースが1台。

ハイブリット型の補助金関係。

提携パンフ集の中身を差し替えにいくと、すぐ出せる事務局とそうでない事務局がある。

マンスリー、HP、DMでのPRを続ける。

- ・東京海上

伸び悩んでいる。

新しい企画をやりたい。(401K)

税理士自身と職員にまずやって欲しい。

埼税協の紹介であれば3000円手数料がある。

- ・サンワサプライ

今後の取組みとしては、いかに告知をさせていただくか。

PC用のアクセサリ他。(本体以外)

パンフレットを発送予定。(埼玉県税理士協同組合推奨と印刷してはどうか)

- ・日本ビジネスウエア

E-TAXを選択肢のひとつとしてサポート環境整備をしていきたい。

- ・トヨタレンタリース

これからPRしていきたい。

また役員より次のような意見がでた。

地域長：例会で細かな説明をしてもらった方が良いのではないか。

地域長：出席率は良い地域なので、PRされたい。協同組合の持ち時間があるので、事務局をとうしておいでいただきたい。年に何回でもかまわない。

地域長：例会でやったほうが良いとは思うが1度に複数の企業がこられると時間配分が難しくなるので事前に連絡が欲しい。

常務：前もって支部事務局に連絡してから調整されたい。

地域購買担当：担当も会議にではじめて提携企業がわかったので一般の組合に対してPRをいかにしていくかが必要になる。埼税協側、企業側双方。

これらの意見を参考とし、執行部としても今後さらに方策を検討し、協力できるものにつ

いては早期実現し、推進していかなければならないと考える。

#### - 第 1 回正副理事長会 -

日 時 平成 16 年 6 月 24 日 (木) 午前 11 時

場 所 清水園

議 題

##### (1) 常務理事会提出議案について

理事長がやむを得ない事由により欠席（遅刻）につき、半田副理事長が中心となり、本日の議題を審議する。

主な内容は次のとおり

総代会の日時・場所等の件

第 38 期事業報告、財産目録等の承認を求める件の原案検討について

第 39 期事業計画、見積損益計算等の原案検討について、その他

主要生保各社への支社長訪問の方法等について検討

その他

##### (2) 出席者の件

当日は月末のこともあり、出席者は 5 名で、理事長もやむを得ない事由により欠席され、これからは出欠結果の回答結果によっては、時間ををずらすか、会議そのものを取り止めることも含めて、今後検討すべき課題を生じた結果となった。

#### - 第 2 回 常務理事会 -

日 時 平成 16 年 6 月 24 日 (木) 午後 2 時～4 時 50 分

場 所 清水園

議 題

##### (1) 平成 15 年度事業報告について

各部門の担当常務理事より報告があり、その内容について検討した。

##### (2) 平成 16 年度事業計画（案）について

各部門の担当常務理事より報告があり、その内容について検討した。

地域長および地域担当者の役割の重要性

全税共部門、福祉共済部門、購買部門、金融部門の 4 本柱による事業展開と、それを支える他部門の役割の重要性

##### (3) その他

(株)国土工営市場開拓費支払いについて

支部、地域共催事業の費用負担に関する取り扱いについて

「業務委託費」の支払廃止に伴い、研修事業に限定した共催事業に対して 20 万円まで費用負担することとし、請求方法について確認した。

さらに協同組合の会計処理Q & Aが配布された。

マンスリー投稿計画について

平成 16 年 9 月号～平成 17 年 8 月号までの「執行部より一言」「地域情報なんでも交換室」について、担当者が確定した。

原稿は発行日の前月 15 日までに必着でお願いします。

福祉共催事業・大同生命「総合事業保障プラン」について

平成 16 年度(4 月・5 月)確定分が報告され、28.6 億の実績で、目標 180 億 / 年の 16% で順調なスタートをしたことが報告された。

県連が拠出する会館建設資金の取り扱いについて

県連が拠出する 2.9 億について、保証金 1.4 億(土地)、預かり金 1.5 億(建物)に区分し、拠出する計画であると報告された。7 月 2 日開催の理事会で承認の予定。

平成 15 年度会計報告および平成 16 年度予測について

事務局より、平成 15 年度は税引前 6,452 千円の利益であること。平成 16 年度の予測は収入 16,5 千万、支出 16,4 千万、税引前 0,1 千万としたこと。30 周年でもあるのでがんばりたい。

#### - 第 38 期(平成 15 年度)監査について -

日 時 平成 16 年 6 月 25 日(金)午後 3 時

場 所 事務局会議室

出席者

監 事 狩野貞二様・保科正次様・小島 晋様

税 協 吉田理事長・半田副理事長・北村専務理事・長谷部専務理事・吉田

経理担当常務理事・宮原事務局長・中根課長・高橋課員

北村専務理事が進行役となり、冒頭吉田理事長から「本日は監事の先生方のおかれましては、月末の大変お忙しい中ご出席いただきまして有難う御座います。本年度も前年に引き続き、厳しい状況下でありましたが役員をはじめ、組合員各位のご協力により、予算を上回る決算を組むことが出来ました。提携企業各社を含め、関係者に衷心より感謝を申し上げたい。なお、本日の監査にあたりましては、大変ご苦勞をお掛けいたしますが、よろしくお願いいいたします。」との挨拶があった。

監査に先立ち、北村専務理事から事業報告の概要について、引き続き吉田経理担当常務理事から、収支決算書並びに対前年比等についての説明を行い、監査事務に入った。

監事から、勘定科目の内容等について何点かの質問があったが、担当常務理事及び事務局から明解な回答があり、監事全員から評価をいただいた。

最後に監事を代表して、狩野監事から「今期の素晴らしい業績と吉田理事長以下執行部の組合事業に取り組む姿勢に対し感謝申し上げます。今後も引き続き経済環境の厳しい時期ではありますが、来期は税理士会館建設の問題もあります。執行部の皆さんに対し更な

るご期待を申し上げます。」とのご挨拶をいただき、16時30分閉会した。

### - 第3回 常務理事会 -

日 時 平成16年7月2日(金)正午

場 所 清水園

出席者 吉田理事長、半田、赤塚、長嶋、福島副理事長、北村、長谷部専務、山口、吉田、  
柿沼、戸口、大井、吉岡、吉村、生田目、佐久間、池田常務理事

欠席：なし

北村専務理事は司会者となり会議に先立ち、理事長に挨拶を求め、現執行部においてはじめての総代会を迎えるにあたって、ご協力をお願いする旨挨拶があり、議事にはいった。

#### (1)理事会提出議案について

進行表に基づき役割の確認をした。

タイムスケジュール(時間配分)

#### (2)その他

今後のスケジュールについて確認

ダイワ・ひまわり日程は専務一任

### - 第1回 理事会 -

日 時 平成16年7月2日(金)午後2時

場 所 清水園

議 題

出席者 理事数67名中14:00現在42名

議長は定款の規程により理事長があたる。

- (1) 総代会の日時・場所の議決を求める件
- (2) 第38期事業報告書並びに第38期財産目録、貸借対照表、損益計算書及び利益剰余金処分(案)承認を求める件
- (3) 第39期事業計画並びに第39期見積損益計算書の議決を求める件
- (4) 借入金最高限度額の議決を求める件
- (5) 組合員に対する保証最高額の議決を求める件
- (6) 組合賦課金徴収の議決を求める件
- (7) 取引金融機関の議決を求める件
- (8) 役員報酬の議決を求める件
- (9) 理事長専決事項委任を求める件
- (10) 関東信越税理士会税理士会館入居取り消しの議決を求める件
- (11) 埼玉県連が抛出する会館建設資金の取扱いに関する件

(12) 総代会提出議案の議決を求める件(2号~10号)

(13) 組合加入者承認の議決を求める件

上記の全ての議案について北村専務より説明があり議長が議場にはかったところ満場一致可決承認した。

共栄会：

(1)総会の日時・場所の議決を求める件

(2)第21期事業報告書並びに第21期財産目録、貸借対照表、損益計算書及び利益剰余金処分(案)の承認を求める件

(3)第22期事業計画の議決を求める件

(4)総会提出議案の議決を求める件(2号~3号)

上記の議案長谷部専務より説明があり議長が議場にはかったところ満場一致可決承認した。

#### - 積水ハウス工場見学会 -

日 時 平成16年7月13日(火)午前10時~午後5時

場 所 茨城県総和町 住まいの夢工場

出席者

積水ハウス側

清水部長、橋本・橋場・岩宗・篠原課長、牛木課員 計 6名

埼税協

吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務理事

山口・柿沼・吉岡・生田日常務理事、佐藤・小河地域長、池田・藤原理事

事務局 中根 計 16名

当日、練馬において38度を記録する猛烈な暑さの中、積水ハウスの工場見学会が実施された。

移動はバスでモデルハウスの中は冷房がガンガンに効いているのでどーってことないと思われる方もいるだろうが、敷地4000坪弱の移動は当然のことながらすべて歩き。これが、ポディー攻撃のようにジワジワと・・・。

行程はというとIN THE Dark というシアター式の地震体験館で震度6弱を体験。続いて、耐力壁の比較実験、プレート(筋交い)を引っ張り強度の実験、防犯の館、免震装置体験、防音・遮音体験室、積水による木造のモデルハウスとまわっていった。中でも除夜の鐘ならぬ除夜の壁による外壁の耐久性の実験。鐘をつくかわりに壁を打ち、積水の外壁と一般のサイディングを比較するもの。こちらは理事長自らチャレンジし、ある程度サイディングが壊れるのは予測していたが、積水の外壁も壊さんばかりのパワーに驚いた。これで積水の外壁が壊れたらどうしようかと思ったのは私だけではないはず。見学会終了後に参加者全員で記念撮影をという話もあったが、終了まぎわで案の定ポディー攻撃が効き

だし押し寄せ、気がつくともみなバスに乗り込んでいた。積水ハウスの案内により構造等も理解し、有意義な1日となった。

今回参加できなかったみなさんも一度体験してみると結構おもしろいですよ。

### お問い合わせ先

埼玉県税理士協同組合(事務局)

TEL048(643)2521

FAX048(645)8335

E-mail [info@szeikyo.com](mailto:info@szeikyo.com)

